

# 平成27年度 鹿児島いのちの電話公開講座

このたび、「いのちの電話」全国研修会を鹿児島で開催いたします。その基調講演を、一般市民の方も参加できる公開講演会として企画いたしました。依然として、自ら「いのち」を絶つ方が少なくなりません。私たちはなにができるのか、神田橋先生のお話をお聴きして考えてみましょう。

「今ここに」  
あなたと共に生きる

演 題

## 「 聴く・かたる技術 」

講 師 神田橋 條治 先生

伊敷病院副院長 精神科医 精神分析家



1937年 鹿児島県始良市加治木町生まれ  
1961年 九州大学医学部医学科卒業  
1961年～1984年 九州大学医学部精神神経科助手、後に講師  
1972年～1972年 モーズレイ病院ならびにタビストッククリニックに留学  
1984年 鹿児島市伊敷病院医員、後に副院長  
九州大学精神神経科にて長年、精神分析療法を専攻。専門は精神分析、精神療法。その力点は内省療法、さらに対話精神療法であったが、現在は雑談精神療法をめざしており、精神療法の達人と言われる。

---

日 時 平成27年 10月17日（土）開演 10:00  
会 場 かごしま県民交流センター （開場 9:30）  
1階 県民ホール ☎ 099-221-6600  
入 場 料 無 料（事前申し込みをFAXにて承ります）

お問い合わせ先 社会福祉法人鹿児島いのちの電話協会事務局  
電話 099-250-1890 FAX 099-259-5245

---

※ この講演会は厚生労働省の自殺防止対策事業の一環として行われています

主 催 社会福祉法人 鹿児島いのちの電話協会

公開講演会FAX用申込書

お名前

連絡先